第四期青森県がん対策推進計画に係るロジックモデル（第８次青森県保健医療計画と同様）

資料1-2

アウトプット（施策）（A）

番号	項目		策定時	現状値	目標値
	喫煙・受動喫煙防止対策				
A1	禁煙外来設置医療機関数		152 機関	135 機関	増加
	生活習慣の改善やがん検診受診率向上に向けた取組				
A2	健康的な生活習慣やがん検診の意義・必要性等に関する情報提供による理解促進（青森県がん情報サービスへのアクセス件数）		830,676 件/年	評価困難	100 万件
	がん検診の精度管理に係る取組				
A3	精度管理を実施している市町村の割合（国「事業評価のためのチェックリスト」８割以上実施の市町村）	胃がん	85.0%	82.5%	100 %
		大腸がん	85.0%	82.5%	
		肺がん	85.0%	80.0%	
		乳がん	87.5%	82.5%	
		子宮頸がん	87.5%	80.0%	
A4	指針外検診を実施している市町村数		29 市町村	2 市町村	0 市町村
A5	がん登録データを活用したがん検診精度管理モデル事業参加市町村数		16 市町村	17 市町村	40 市町村

番号	項目	策定時	現状値	目標値
	がん医療提供体制の拡充に向けた取組			
A6	がん診療連携拠点病院におけるがん関係認定看護師数	58 人	88 人	増加

番号	項目	策定時	現状値	目標値
	緩和ケア推進に向けた取組			
A7	緩和ケア研修修了者数	121 人	118 人	増加

初期アウトカム（B）

番号	項目		策定時	現状値	目標値
	生活習慣改善によるがん予防				
B1	成人喫煙率		20.4 %	19.9 %	12.0 %
B2	受動喫煙防止対策（施設内禁煙）を実施している施設の割合	教育・保育施設	99.4%	更新なし	100 %
		医療機関	99.3%	更新なし	
		事業所(50人以上)	60.0%	更新なし	
		事業所(50人未満)	69.1%	更新なし	
B3	野菜と果物の摂取量（20歳以上）	野菜摂取量平均値	279.5g	255.7g	350g
		果物摂取量100g未満	66.0%	69.1%	28.0%
B4	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	男性	31.0%	25.6%	26.7%
		女性	20.9%	11.9%	14.4%
B5	運動習慣者の割合（20-64歳）		15.2 %	13.2 %	37.0 %
	がんの早期発見				
B6	検診受診率	胃がん 男性	49.6%	53.1%	60.0 %
		胃がん 女性	41.1%	38.7%	
		大腸がん 男性	53.5%	56.6%	
		大腸がん 女性	48.7%	47.7%	
		肺がん 男性	57.0%	60.5%	
		肺がん 女性	53.6%	51.9%	
		乳がん	47.1%	44.3%	
		子宮頸がん	43.6%	43.3%	
B7	市町村がん精密検査受診率	胃がん	80.4%	80.0%	90.0 %
		大腸がん	74.6%	75.2%	
		肺がん	90.6%	87.8%	
		乳がん	92.1%	93.4%	
		子宮頸がん	83.3%	82.3%	

番号	項目	策定時	現状値	目標値
	がん医療提供体制の充実			
B8	がんに関して専門的な医療を受けられたとする患者の割合	79.5 %	評価困難	90.0 %

番号	項目		策定時	現状値	目標値
	がん患者の支援				
B9	がん罹患者数１万に対するがん診療連携拠点病院のがん相談支援センターにおける相談件数の比率		0.32	0.32	増加
B10	身体の苦痛や気持ちのつらさを和らげる支援は十分であるとする患者の割合		45.6 %	32.7 %	55.0 %

分野アウトカム（C）

番号	項目		策定時	現状値	目標値
	がんの罹患者				
C1	年齢調整罹患率（人口10万対）	胃がん 男性	72.7	61.4	63.4
		胃がん 女性	25.9	22.6	23.1
		大腸がん 男性	93.9	85.0	73.2
		大腸がん 女性	53.6	53.8	44.9
		肺がん 男性	66.9	61.5	61.9
		肺がん 女性	23.9	24.7	26.1
		乳がん	104.5	105.4	100.5
		子宮がん	37.2	37.9	34.3

番号	項目	策定時	現状値	目標値
	がんによる死亡者			
C2	がんの75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）	84.0	84.2	67.4

番号	項目	策定時	現状値	目標値
	がんによる苦痛の軽減・療養生活の質			
C3	自分らしい日常生活を送れていると感じるとする患者の割合	64.9 %	82.1 %	70.0 %

改善・変化なし（目標達成）

改善（目標未達成）

悪化・変化なし（目標未達成）

評価困難（※）

※策定時点からデータの更新なし、出典元がなくなった等

（概要説明）

○　年齢調整罹患率は改善傾向にあるが、７５歳年齢調整死亡率は悪化しているため、がん対策について更なる効果的な取り組みが必要である。